



岡崎市議会議員

鈴木 ひでき

「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり

発行 鈴木ひでき 後援会 連絡先 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

まちづくり
3政策

すこやかな
発展を続ける

おだやかな
暮らしを守る

のびやかな
人生を歩める

ゼロカーボンシティの推進に向けて

※今までの取組紹介は、No.32(代表質問)・No.34(市の組織体制)・No.35(議員としての取組)・No.36(令和5年度関連事業の予算)・No.37(補助制度の実績)です。今回は、削減目標達成に向けた市の取組内容を報告します。

事業計画名：どうする脱炭素？市内に広がる、省エネ、創エネ、蓄エネ、調エネのまちづくり～岡崎市脱炭素ドミノ～

削減目標
温室効果ガス排出量

2013年度
2,832千t-CO2

2030年度
2013年度比 **50%削減**

2050年度
実質ゼロ

■削減目標達成に向けた方針と施策

<区域施策編：市域の自然的社会的条件に応じた総合的な取組>

<事務事業編：主に公共施設などの取組>

基本方針	基本施策	重点目標	取組内容
①再生可能エネルギーで暮らすまち	再エネの導入・活用・新しい使い方の促進及び促進区域設定や脱炭素建築物の普及	太陽光発電の最大限の導入	設置可能な建築物に 約50%以上の設置
②ゼロカーボンアクションが浸透したまち	生活様式の転換、脱炭素化の事業活動・エコドライブ・自転車等利用の促進など	新建築物のZEB(ネット・ゼロ・エネルギービル)化	官庁施設の 環境保全性基準 に準じ目指す
③エコな暮らしをしてしまおうまち	省エネルギー型機器・次世代自動車の導入促進、地産地消(地消地産)の推進など	電動車の導入	公用車は 電動車導入率30%以上 を目指す
④豊かな自然の恵みがもたらされるまち	森林の保全・整備の推進、中山間地域の活性化、市産材の利用促進	廃棄物の発生抑制・再資源化の推進	廃棄物の発生抑制・再利用に努める
⑤気候変動に適応した安全なまち	災害と健康被害への適応策・水循環総合対策の推進、情報(気候変動など)収集・発信	職員に対する脱炭素意識の向上	GX(グリーントランスフォーメーション)の推進など
⑥多様な連携により脱炭素化を加速するまち	市民協働・業種間連携・公民連携・都市間連携による取組の推進、次世代産業支援	地球温暖化対策実行計画に基づく行動	国が定めた内容に準じて実施

活用する国の
交付金(上限額)
4月時点採択状況

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 (選考された自治体が活用できるもの)

脱炭素先行地域づくり事業(10億円/年×5年間)
※全国32道府県83市町村62自治体 **県内3件のみ**

重点対策加速化事業(5年間で20億円)
※全国106自治体(28県、78市町村) **県内2件のみ**

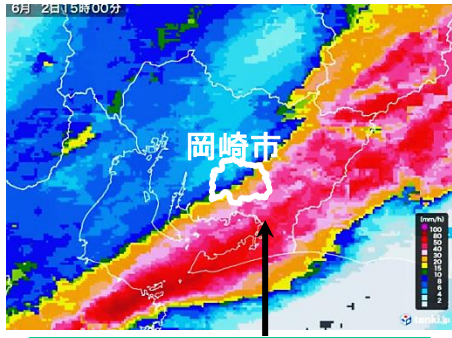
<削減目標達成に向け 皆様へのお願い>

エアコンの設定温度(冷房28度・暖房20度を目安)やごみの水切りや正しい分別。エコドライブ・公共交通の利用。エコバックや地元食材の選択など **日頃から環境にやさしい生活様式への見直し・転換にご協力願います。**

引き続き「岡崎に住んで 本当に良かった」と思って頂けるように取組みます！！

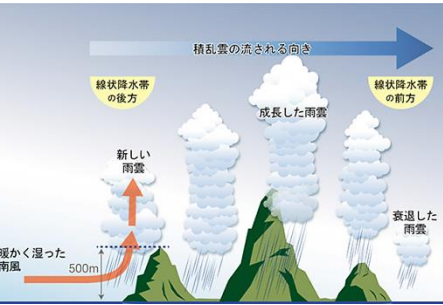
台風2号に関連する情報について

■ 雨雲の様子 (6月2日(金)15:00)



当時、線状降水帯が発生

■ 線状降水帯のメカニズム



従来：局所的集中豪雨

海面温度の上昇により連続的な雨雲が発生し長時間の豪雨となる

近年：局所的長時間集中豪雨

■ 過去47年間から見た今回の降水量

※気象庁による近隣市町に関するデータより整理

単位(mm)	岡崎	豊橋	新城
1日の降水量	268.0	418.0	419.5
降雨の量	年間	1位	1位
	単月	1位	1位
1時間最大値	42.0	45.5	69.0
降雨の量	年間	10位外	6位
	単月	2位	1位

(過去47年間)1日の降水量記録を更新

■ 本市の被害状況 (6月21日17:00時点)

全壊	1棟	道路損壊	233箇所
半壊	125棟	道路冠水	27箇所
一部破損	6棟	河川越水	24箇所
床下浸水	255棟	河川法面崩壊	112箇所
田流出埋没	53ha	砂防	8箇所
畑流出埋没	76ha	水道被害	6戸
学校被害	1箇所	電話被害	76回線
病院被害	4箇所	電気被害	1570戸

■ 行政と議会の状況 (6月2日~3日)

日	時刻	状況
2	10:43	洪水警報、次に大雨警報発表
	12:20	警戒レベル4避難指示発令 ※最終対象 7,598世帯15,641人
	13:00	緊急で議会運営委員会を開催 災害対応として午後の会議を全議員賛成で延会(12日へ)
	18:15	矢作川沿線部警戒レベル3 高齢者等避難27,738世帯6.3万人
3	19:25	土砂災害警戒情報発表
	4:25	全警戒・警報解除

※今回の避難者合計 100世帯180人

■ 災害対策緊急補正予算の内容

	対象内容	追加予算
一般会計	道路橋りょう	2億3,348万円
	河川	2,100万円
	農林業施設	5,424万円
	文教施設	2,635万円
	その他公共施設	1億6,301万円
特別会計	農業集落排水	8,857万円
災害復旧等の金額合計		5億8,666万円

経験を今後の議会運営に反映。皆様は**天気情報等を基に迅速に身を守る行動**を日頃から心がけて下さい。

トピックス

農業DX活用事業について

【概要】スマート農業の実装等の基盤となる情報通信環境整備の計画策定に向けた調査等の実施。

＜事業イメージ＞

- スマート農業: 自動走行農機、ドローン、鳥獣センサー、ハウスの環境管理
- 農業農村インフラの管理の省力化・高度化: カメラ監視、自動給水栓、スマホ管理
- 地域活性化: 活性化施設の公募無線LAN、無線LAN、Wi-Fi、5G

【予算規模】
1.8千万円

【調査概要】
・スマート農業
・農業農村インフラの管理の省力化・高度化
・地域活性化

人口減少、高齢化が進行する農村地域において、スマート技術の活用により、地域の活性化を図る計画策定に期待。

小中学校の給食に関して

■ 学校給食委託業務の追加補正

【補正理由】給食材料価格の高騰により、当初予算の想定額を上回り、予算の先食い状況を回避するため。

＜給食材料費高騰額＞

(単位：円/食)

	小学校	中学校
主食(ごはん、パン、麺)	2.50	2.60
副食(おかず)	6.39	7.50
牛乳	5.05	5.05
合計	13.94	15.15
年間食数(食)	4,273,876	2,211,910
年間高騰額(円)	59,577,831	33,510,436
追加補正額	93,088,267	

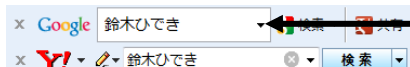
(追加補正後の給食材料費予算額：18億6,472万円)

前回は、給食費改定のお知らせでした。今回は、その背景にある状況(食材費の高騰)の一つをお伝えします。

編集後記

6月定例会の詳細については、下記ドメインまたはQRコードを読んで頂き、市政レポートNo.41 定例会編をご確認願います。

＜ホームページのドメイン＞
http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/



「鈴木 ひでき」検索でも見れます!!

＜QRコード＞



～6月定例会編の内容～
・本宿駅周辺地域拠点整備業務について など

市政の話題満載!

